



# 学園通信

練馬区立大泉学園中学校

令和2年3月4日発行 校長 晴佐久和彦

## 臨時休業にあたってのお願い

先日、一斉メール・学校HPでお伝えした通り、国・練馬区の方針に基づき春休み開始まで、一時登校日、卒業式、修了式を除いて臨時休業を実施することとなりました。感染症の拡大防止の措置という緊急的な対応ですので、ご理解、ご協力を賜りたく存じます。この休業期間を各ご家庭で過ごしていただくにあたり、練馬区からのメール配信等も届いていますが、学校としても改めてその留意点をお伝え致します。

### 1. 健康管理に関して

今回の感染症（新型コロナウイルス）については不明な部分が多くありますが、飛沫感染のみならず接触感染も報告されていることから、ご家庭内を含め、継続的な予防が必要と考えます。

- ・ていねいな手洗い、咳エチケット、定期的な換気を実施してください。
- ・特に人の多く集まる場所への外出を避け、基本的に自宅で過ごすようにしてください。
- ・日々の検温など、健康観察を続けてください。（登校日に健康カードを配布いたします）
- ・発熱が続く、強いだるさがあるなど感染が懸念される場合は、練馬保健所内の「帰国者・接触者相談センター」に連絡するとともに、学校にも連絡を入れてください。

特に本校では、この臨時休業の直前にインフルエンザの流行による学校閉鎖を行っていますので、先日罹患していた人はその回復状況に十分注意を払ってください。

### 2. 学習に関して

本校では、先週の学校閉鎖で学年末考査が延期されていた関係により、考査が実施出来なくなりました。学年末の評価・評定につきましては、1・2学期の評定および3学期の平素の学習状況等を総合的に評価してつけさせていただきます。休業中の学習面の留意点は以下の通りです。

- ・登校日に、各教科の定期考査問題を配布します。家庭で丁寧に解いてみましょう。後日、模範解答を配るので、チェックしながら学習内容を定着させてください。
- ・同じく登校日に各教科から「学習の指針」が配られます。その内容を参考に、計画的に教科書を読んだり、ワーク等に取り組んでいってください。

### 3. 生徒の皆さんへ

約1か月にわたる臨時休業、同時に感染症の拡大というかつてない状況に不安が増していることと思います。その一方、これは日本さらには世界全体で共有している課題でもあります。ぜひ、落ち着いて日々の感染予防対策、自宅学習を続け、身近な家族の方をはじめ様々な人と協力しながら困難を乗り越えていくことを願います。まず自らの心身の健康を保つことが第一です。運動不足にもなりがちなので、軽い運動などでリフレッシュを図りながら、3年生は卒業式、1、2年生は修了式まで気をつけて過ごしてください。

# スキー移動教室

2年生は2月4日（火）から7日（金）までの4日間、長野県軽井沢でスキー教室が行われました。近隣の小学校でインフルエンザの流行を聞いていましたがインフルエンザによる欠席生徒もなく実施することができました。このスキー移動教室はスキー実行委員を中心に準備を行いました。



スキー初日は、慣れない雪の感覚に苦戦する人や、いつもの靴とは違う重たいスキーブーツに「足が痛い」と言っている人がいました。中には初日なのに「もう帰りたい」と言っている人もいました。生まれて初めてスキーを体験する人や、過去にスキーに行ったことがある人など経験は人それぞれでしたが、3日目には、どの班の生徒も立派に滑り下りてくるのができていました。一方、宿舎での生活は、室長を中心に生活をしました。部屋でトランプなどを楽しんでいるようすや、就寝前の部屋会議で真剣に話し合っている姿がありました。初日に「時間を意識することの大切さ」や「しおりをよく読み、宿舎での生活に見通しをもつことの大切さ」が課題となり注意を受けましたが、2日目からは、一人一人が課題を意識して行動できるようになり、生徒同士で声を掛け合う姿が見られました。この3泊4日のスキー教室を通してスキーの技術も心も成長することができました。スキー教室を通して身に付いたことを普段の家や学校での生活に生かしていきましょう。

保健体育科・二見教諭

## ～スキー移動教室の作文より～

○私がこのスキー教室で思い出に残っているのは、レクや自由時間などです。臨海の時と違ってレクの時間がたくさんあり、クラスの壁を越えて交流を深めることもできました。借り人競争では他クラスから借りるので、あまり話せていなかった人とも話すことができました。部屋会議が終わって残った時間で、部屋のみんなとたくさんおしゃべりしました。特に3日目の夜は話も盛り上がってしまい、なかなか寝つけませんでした。また、体育館で、他クラスがお土産を買っている時間で、輪になってカードゲームをしていました。そのとき、まだ、そんなに話せていない男子とかと話すことができました。もしかしたら、2Aでするレクや2年全体でするレクはもうないかもしれないと先生が言っていたけど、スキー教室でクラスの仲を深めることができましたのであと1ヶ月を楽しく過ごしたいです。



また、10時間の実習を通してスキーがとても上達しました。始めはスピードを出してハの字で止まることもできなかつたけど3日目の午後はリフトに乗って一番高いところから滑ったり、全てのゲレンデを制覇したりできるまでになりました。その理由は、インストラクターの先生のおかげと何度転んでも諦めない心があったからだと思います。この諦めない心を忘れずに、何事にも全力で取り組みたいです。（2年女子）

○不安。初めは本当に不安しかなかった。皆と1日中過ごすという楽しみや、人生初のスキー体験への好奇心等も心の中にはあったのだが、それを上回る大きな不安。スキーでは本当に滑れるようになるのか、インストラクターの方と上手くやっけていけるか、室長として部屋の皆をまとめること



ができるのか。そんな心配事が頭の中を巡っていた。しかし、そういったものはこの作文を書く前まで、忘れていた。

どういふことかわかっていると思うが、このスキー教室は想像を遙かに超えて充実していた。終わった後には少しばかり喪失感を感じたほどだ。皆との部屋での生活、インストラクターの方のお話、どれをとっても楽しかった。その中でも特筆すべき2つを書く。

1つは自然の美しさだ。美しさがなぜ充実に繋がるのかという疑問もあるだろう。正直自分でもあまり理解できていないのだが、感じたのは確かに充実だったのだ。東京では絶対に見えない真っ白な雪景色。見ただけで吸い込まれそうだった。その美しさに心が満たされたようだった。伝わりにくいけれどこれは充実に似た感覚だった。

2つ目は裏方だ。先生方が前々から言われている事を実際に見ることができた。特に活躍が見られたのは、レクリエーションだ。皆が様々なレクを楽しみ盛り上がっているとき、係の人達は準備や審判などさして盛り上がらない事をしていた。輝いていた。レクで凄い活躍をしていた人、声を出して応援していた人その中で何よりも輝いていた。そんな姿を見て心に浮かんだのは憧れだった。

以上の事から、自分のスキー教室はとても充実したものだった。最初にあった不安はもう存在しない。来年の修学旅行も存分に楽しみたい。(2年男子)

## 和菓子作りゲストティーチャー授業

2月13日(木)・14日(金)に1年生の家庭科の時間にゲストティーチャー授業の講師として株式会社 あわ家惣兵衛代表取締役社長佐藤公明様をお招きして和菓子作りの実演と指導をしていただきました。7月に2年生が実施したわらび餅を作りました。今回は実演で最後に加えるお湯の温度が高温でなかったため、わらび餅が透明にならなかったクラスもありました。しかし、講師の先生の指示に従って生徒たちはお湯を十分加熱し、フライパンに熱湯を入れてすぐさま懸命にかき混ぜ、透明できれいなわらび餅ができていました。自分たちで力を合わせて作った透明できれいなわらび餅にきなこをまぶしておいしそうに食べていました。



## 福祉について学ぶ

学園中では2年生で職場体験を福祉関係の事業所を中心に行っています。現在、来年度の職場体

験を7月に予定しています。6月に運動会が予定されていることから1年生は2月から職場体験に向け、福祉について学習を進めています。今回の学習の目的は以下の5点になります。

- (1) 職場（福祉）体験学習を通じて、働くことの意義や地域の一員として社会に奉仕・貢献することの大切さを学ぶ。
- (2) 他者を思いやる心を育み、互いに違いを認め尊重し合い、ともに生きていることを学ぶ。
- (3) 様々な生き方に接し、自分の生き方について考える機会にする。
- (4) 体験を通して、挨拶や言葉遣いなどの社会で必要とされる態度やマナーを身につける。
- (5) 体験したことや学んだことをまとめて発表する力を身につける。

事前学習としてDVD「変わりゆく福祉職場の今」を鑑賞し、福祉の仕事についての概略を学び、道德の授業で「伝えたいありがとう」から学びました。車いす体験、白杖体験、高齢者の疑似体験を2月4日、7日、12日、18日、21日の5日間で実施しました。



高齢者体験は手足に重りを付け、特殊なメガネをかけて机を五つ設置したクランク歩行、落とし物拾い、すずらんテープをまたいで入り、座入浴の疑似体験、階段昇り降り、筆記用具で注文記、入スプーンで碁石をお皿からコップの中に移す食事の疑似体験、財布から小銭を出して渡す動作など日常の動作を体験できました。

## いじめ防止ポスター出品作品紹介

練馬区では「練馬区いじめ一掃プロジェクト」の一環としていじめ防止ポスターの募集がありました。学園中学校からは3年牧みさきさん、2年林大登君、1年福島愛実さんの3名が作品を出品しました。先日、教育長の川口様よりいじめ防止ポスターを描いてくれた生徒の皆さんへ感謝の言葉が添えられて作品が返却されました。皆様に作品を紹介します。いじめ防止を積極的に進めていきましょう。



1年 福島 愛実さん



2年 林 大登君



3年 牧 みさきさん